

熊谷西ロータリークラブ会報

2009～10年度 R I テーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS



国際ロータリー 会長 ジョン ケニー
第2570地区ガバナー 加藤 玄 静

会長 田代充雄 会長エレクト 鯨井邦男 副会長 加藤睦夫
幹事 村山廣道 副幹事 堀越 真
例会日/月曜日 12:30～13:30 毎月最終例会 18:30～19:30
例会場/レストラン アーク 2F 事務局/レストラン アーク 1F
TEL048-525-7907 FAX048-526-2471
HP: <http://www.kuma-west-rc.com> E-mail: post@kuma-west-rc.com

No. 9

第 1 5 6 8 回例会

(H 2 1 ・ 9 ・ 1 4)

司 会 加藤 S A A
点 鐘 田代会長
ソング 我らの生業

来 賓 紹 介 鯨井会長エレクト
山口 茂さん(地区会員増強委員長 卓話講師)

会 長 挨拶 田代会長

先週9月11日は、ニューヨーク市の同時テロ事件から、8年目となります。夜のニュースを見ていたその時衝撃的な事件が飛び込んで来て、その途中において、2機目の突入を目の当りにしました。その光景は、今でも鮮明に覚えております。

米国では、今年から9月11日を「奉仕と追悼の日」として、全米で地域奉仕に関連した行事が開かれたそうです。テロ直後に現場で市民が見返りを求めずに助け合ったことや、全米で被害者やホームレスを助ける自発的な活動が広がったことから、奉仕を通じた人々の結束が訴えられております。

クリントン国務長官はニューヨーク市内で、奉仕を通して、米国人が結束し、米国人の強さを取り戻し、国難に立ち向かい、世界で強くあるべきだと呼びかけたそうです。

我がクラブも、強くならなくてもいいですが、奉仕活動を通じて、メンバーが結束し、より楽しいまとまったクラブにしたいと思っております。

幹 事 報 告 村山幹事

- ライラデー参加者募集のご案内
RYLA「今を大事に」青少年指導者要請プログラム。
対象は16歳から30歳までの青少年で、クラブより2名の推薦をお願いしたい。
開催日 2010年3月6日(土曜日)国立女性教育会館(嵐山町)
- 第20回熊谷さくらマラソン大会開催に伴う後援のお願い
期日 2010年3月28日(日) 雨天決行
- 全国骨髄バンク推進協議会ニュースをご覧下さい。
今年度も賛助会員として掲載されております。

委員会報告

出席報告 加藤委員長

| 例会日 | 総数 | 出席免除 | 欠席者 | 出席率 | メークアップ |
|------|----|------|-----|--------|--------|
| 9/14 | 26 | 9(3) | 5 | 70.00% | 1 |

ニコニコボックス委員会

ニコニコボックス抛金報告 加藤委員長

平成21年9月14日

| | 件数 | 金額 |
|-------|-----|---------|
| 本日の報告 | 7件 | 13,000円 |
| 本年度累計 | 46件 | 69,000円 |

山口 茂さん 本日は皆様にお世話になります。会員増強よろしくお願ひ致します。
田代会長 山口地区会員増強委員長、本日はご指導の程、宜しくお願ひ致します。
古屋一生さん 地区山口会員増強委員長、本日はご多忙中のところ卓話においていただき誠にありがとうございます。

堀越 真さん " "
加藤恭保さん 先週は私のつたないイニシエーションスピーチをご清聴いただきありがとうございます。また、毛利SAA委員長大変ご苦勞様でした。後任の橋本さんを宜しくお願ひ申し上げます。

毛利聡志さん 9/28付で東京本社に転勤になりました。2年間という短い期間でしたが、中味の深いおつき合いをしていただき感謝しております。熊谷西RCの益々のご発展をお祈り致します。後任の橋本支社長もよろしくお願ひ致します。

村山廣道さん 前回欠席申し訳ありません。

本日のテーマ

【卓話】講師 地区会員増強委員長 山口 茂様



「ロータリーの未来はあなたの手の中に」 R1 方針に沿って
「会員基盤を増やす勧誘と会員維持」

2009・10 月度 国際ロータリー ジョン・ケニー会長は 7 つの優先項目を掲げました。その 7 つの中で会員増強について下記のように方針を発表しております。

「質的にも量的にも会員組織を世界的に拡充する」は重要な優先事項です。これはロータリーが達成すべき目標のすべてが、会員をよりどころとしているからです。資格ある新会員をもたらす事は私達一人ひとりの責務です。

しかしながらこの責務を果たしているロータリアンはわずかです。ほかの人々にクラブへの入会を勧め、会員を増やす事が出来るのは、ロータリアンしかいないのです。

R1 方針を基に 2570 地区 加藤玄静がバナー方針によるクラブ奉仕部門の会員増強委員会として方針並びに活動計画を立てて、各クラブに支援出来るように活動する事とします。

方針

- ① 1 名純増！
- ② 会員維持率 80% の確保！
- ③ 会員 30 名確保へのチャレンジ！
- ④ 女性会員の勧誘！

活動計画

研修セミナーの開催

第 1 回 6 月 6 日 (埼玉グランドホテル本庄)

第 2 回 下半期予定

出前研修会の開催

グループ単位での意見交換会を開催

活動状況の照会と紹介



クラブ会員増強・退会防止委員会の手引き

討論のための質問

会員増強・退会防止委員会の役割は何でしょうか。

この役割におけるあなたの責務は、どのようなものですか。

どのように新会員を探し出し、勧誘できますか。

新会員をクラブ・プロジェクト、委員会、活動にどのように参加させることができますか。

会員維持率を高める方法には、どのようなものがありますか。

委員が効果的に委員会で活動できるよう、どのように援助することができますか。

長期目標または年度目標は何ですか。

会員減少の要因（順位別）

1. 若い会員に対してクラブの魅力が乏しいこと
2. クラブ指導力の弱さ
3. 活気のないクラブ・プログラム
4. 会員の高齢化
5. 活発でないクラブ（クラブで活動やプログラムを十分に実施していない）
6. 新会員のオリエンテーションの欠如
7. 活気のないクラブ・プロジェクト
8. 会員のクラブ活動への参加の欠如
9. 効果的でないクラブ管理運営
10. 経済の現況、産業の衰退
11. 全体的なクラブのあり方に魅力が乏しいこと
12. その他

クラブが秀でている分野長所（順位別）

1. 魅力的なクラブ・プロジェクトの企画
2. 会員見込者を探し出し、招待すること
3. 委員会に新会員を参加させること
4. 会員増強目標の設定
5. ユニークで興味深いクラブ・プログラムの企画
6. 会員への定期的なニュースレターや会報の送付
7. 行事のメディア機関への広報
8. 多種多様な人々を入会させること
9. 新会員のためのオリエンテーション

クラブが改善すべきである分野（順位別）

1. 多種多様な人々を入会させること
2. 会員見込者を探し出し、招待すること
3. 行事のメディア機関への広報
4. 新会員のためのオリエンテーション
5. 委員会に新会員を参加させること
6. ユニークで興味深いクラブ・プログラムの企画
7. 会員増強目標の設定
8. 魅力的なクラブ・プロジェクトの企画
9. 会員への定期的なニュースレターや会報の送付

「魅力と誇りをもてるクラブづくりのための **クラブ活性化プラン要旨** (参考案です)

★印重要 2009.. 05. 19改訂

国際ロータリー第2570地区 **会員増強委員会 (文責渡辺)**

| ①平素の 保・改革の目 | ②会員増強とクラブ再生を目指して | ③新入会員の 事後育成 | ④今後の計画作成(案)と実践 |
|---|---|---|---|
| チェック項目 | チェック項目 | チェック項目 | チェック項目 |
| 市民からの認識度合いはどうか (自己採点をしては) | 市民へのロータリーの認識拡大を図っているか (各種ツールの活用やクラブの広報活動は適正か) | 職業分類委員会及び会員選考委員会は 被推薦者に関する所定の事項について厳正に 調査検討することとし、その結果を理事会に 報告しなければならない | (クラブの長期計画は作成されてい るか、内外の信頼感を高める本である) |
| クラブの規模に応じて委員会数は約合っているか | 会員増強の意義を会員に認識させているか 会長が率先会員増強に取り組み実践しているか | | (例) 3年後当クラブは、会員基盤を確 実に維持すると同時に、会員が成果溢れ るプロジェクトを達成できるようにする その際の会員適正規模は〇〇人とし |
| 複数年委員制の採用はあるか(継続性考慮) | 新会員勧誘の義務が全会員にあることを理解させて いるか、退会者にも時折声を掛けているか | | 人格高邁で誇り高い会員であって、 職業上良い世評を受けている者に よって構成されていなければならない (クラブの定員制も視野に入れる) |
| 会員は職業奉仕の理念を正しく理解しているか * | 会員増強推進手続きの周知はしているか (新会員の推薦はいかにするか) | その際、特に会員選考委員会は、その人の 人格、職業上及び社会的地位並びにロータリー アンとしての適格性を、前項に照らして審査 し正確に理事会に報告しなければならない | (当面直ぐにやるべきこと) |
| 会員は常に奉仕の理想(理念)を守り、広め ていくことを心がけているか | 地元の職業分類を調査して把握し、現在の会員構 成に反映されているか調査する | 入会に関する情報告知 入会式の実施 (入会後のフォローアップ) * | 効果的なクラブ運営を推進する クラブ運営方針に下記事項を入れる (会員増強に必要な実践目標である) |
| 会員はクラブの歴史や経緯を把握しているか | 毎年度全会員から入会勧誘候補者を一人一名以上 提出してもらい、会員増強委員会で集計してリスト アップして一覧表を作成する、更に優先順位をつけ 勧誘の戦略方法を作成してからアプローチを始める | オリエンテーションの実施 (R情報委員会) | 1. 毎例会でロータリー情報の提供を (やる気を起こし満足度の高い例会に) |
| 会費は妥当で、寄付は行過ぎた要請はしていないか | 紹介、訪問見学、招待、同行、卓話講師依頼等 じっくり、気長に、諦めずに、人間関係も大事にし 前項及び他の方法で選ばれた人達を各会員2名以上 の推薦者によって幹事に推薦書を提出する | 支援相談者をベテランから入選、相談指導と 同伴行動、有益な資料提供など支援協力する | 2. 「ロータリーの友」の読書を薦める (ロータリーの世界を広く見て学ぶ) |
| 網羅に照らし奉仕プロジェクトの見直しをし、単 なる金銭的奉仕になっていないか | 被推薦者に相応しい人とは下記の通りである (ハードルを下げることは好ましくない) * | ロータリー情報の説明会実施 (R情報委員会) | 3. 指導者育成プログラムの実施を (見識と謙遜の高いいリーダーの育成に) |
| プログラム委員会の自主性や理事会の意向が尊重 されているか(会長やボスに振り回されてないか) | 人格高邁で社会性、誠実性、道徳観が高く(順孝行) 視野が広く、信念も篤く思いやりのある友人にしたい ような人々、良い世評を受けている実業家、専門 職業人、ボランティアなどで社会貢献意識のある人 | 親睦活動への参加呼びかけ(親睦委員会) | 4. 新会員研修プログラムの充実を (出席率向上と早期退会の防止に) |
| ロータリーは例会だ、例会はRの尊厳そのものだ 例会は楽しい、潤いのある知的空間を演出しよう 例会はマナーの向上と気配りで、心のオアシスに 会員卓話と合わせ専門講師の招請はしているか | 相応しい新会員の入会で、クラブの活性化と復権を 図り、会員の誇りを取り戻そう(クラブ存続の鍵) | 例会・委員会・協議会への出席奨励、メー クアップの同行をする(出席奨励委員会) | 5. パスト会長の研修実施と活動奨励を (自身の活力を維持し知識と経験を活用) |
| 卓話の質と種類のバランスを考慮しているか | | 「ロータリーの友」の読書奨励(雑誌委員 会) | 6. ロータリー活動と向き合う姿勢を 個人のスタンスの改善を啓発する |
| ロータリー情報が会員に告知共有化されているか | | 倫理的・道徳的規範に従おうとしない会員の 退会を拒まず(会員選考委員会) | |
| 親睦とは、フェロウシップのことで、行動を共に する良き仲間づくりを目指して、行っているか | | | |
| 不満ややる気をなくした優良会員はいないか | | | |
| 入会勧誘の際、自信をもって誇りが持てる魅力あ るクラブになっているか(会員増強の鍵) | | | |